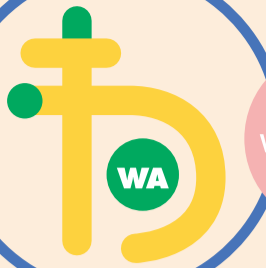




教育通信

こころのわ
KO KO RO NO

●学校・家庭・地域社会の「心」を結ぶ●



VOL. 24



岡山県「ぱっちり」モグモグ
生活リズム向上マスコットキャラクター

家庭向け教育情報紙 Vol.24 平成26年10月 編集・発行/岡山県教育庁教育政策課 〒700-8570 岡山市北区内山下2丁目4番6号 ☎(086)226-7569
この「こころのわ」は、子どもたちをすこやかに育てていくうえで必要な情報を県内の保護者の皆さんに提供します。

特集

一つのことから 始めよう!!

みんなで学んで
かがやく未来
標語



「おかやま教育の日」
シンボルマーク

「おかやま教育の日」や、11月1日～7日の「おかやま教育週間」を中心として、県内の様々な施設でイベントなどが行われます。施設の無料開放を行っているところもあります!4～5面の地図も参考に、生きた体験をぜひ!!

おかやま教育の日 検索

11月1日はおかやま教育の日

「おかやま教育の日」とは、県民の皆様へ教育に対する理解と関心を高めていただき、教育の振興気運を盛り上げていくために、全国に先駆けて平成13年6月に県の条例で定めたものです。

今、本県の教育は多くの課題を抱えています。日本で一番最初に掲げた、「県民総参加」で教育を考えようとした理念にもう一度立ち返り、目の前にあることから、ゆっくり、でもしっかりと一歩ずつ、岡山の教育を前に進めていくことが必要です。

くつをそろえて変わった。

その学校は、お世辞にも「落ち着いた学校」とは言えませんでした。授業中も、その他の活動も、もう一歩…といった状況でした。

何とかしたい。もっと良くなるはずだ。

先生たちの思いをよそに、改善方法はなかなか見つかりませんでした。そんなある時、一人の先生がこんな発言をしました。「子どもたちが校舎に入る最初の場所だけは、どこの学校にも負けないように綺麗にしませんか。」

その日から、学校の昇降口は見違えるようになりました。

—くつをそろえる。

2年後、この「たった一つの良いこと」が、「風」を吹かせました。



一つのことをきっかけに、人は良くも悪くもなります。同じ「一つ」ならば、子どもたちの未来を保障する「一つ」を見つけないといけません。県の教育委員会でも様々な提案を行っています。そのうちの一つでも、子育て・子育へのサポートとなってくれることを期待しています。

この「一(いち)」をキーワードに今年の「こころのわ」スタートです。「一つ」が持つ力を信じて、できることから一つずつ、始めてみましょう。

岡山県教育委員会教育長 たけい ちくら 竹井 千庫

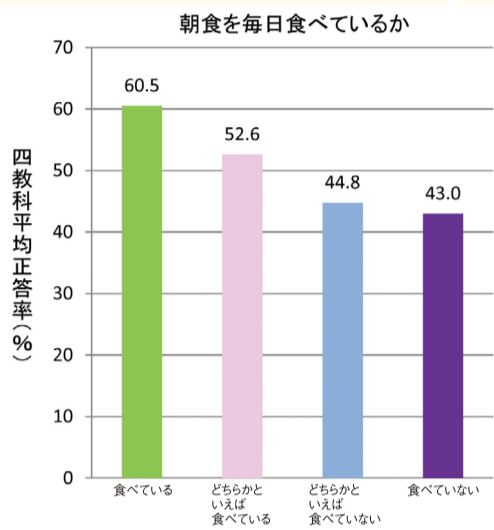
こんな「一」つの取組をしています。

生活リズムを整えよう。

一日のスタートを大切にす

早寝・早起き・朝ごはん等の規則正しい生活習慣やテレビ・ゲーム等のルールづくり、読書習慣や家庭学習習慣の定着など、生活リズムの向上を図りましょう!特に、「一日」のスタートは朝ごはん・気持ちの良いあいさつからスタートしましょう!

生活実態と学力の関係



平成23年度 岡山県学力・学習状況調査結果より作成

みんな一緒に生活リズム向上



岡山県「ぼっちモグモグ」生活リズム向上マスコットキャラクター



チャレンジカードを使って生活リズムアップ!!

HPでダウンロードできるよ。

もぐもぐチャレンジカード [検索](#)

上手に使ってますか、スマートフォン。

ルールづくりとフィルタリングが、安全安心の第一歩!

スマホを介した危険から子どもを守るのは、親の役目です! スマホの利用について、子どもとしっかり話し合う時間をもつことが大切です。次の約束を参考に、家庭でも、ルールを作ってみませんか。

スマホ(スマートフォン)利用の5つの約束

- 1 人を傷つけるようなことは書き込まない!
- 2 使用する時間や場所を決める!(例:夜9時以降は使わない)
◆スマホ依存は生活リズムを崩し、病気になったり、成績が下がる原因にもなります。
◆友だちと相談して利用しない時間帯を決めるなど、生活にメリハリをつけましょう。
- 3 個人情報や載せたり、悪ふざけの投稿をしない!
◆スマホで撮影した写真の位置情報から自宅付近の場所が見知らぬ人にわかってしまうこともあります。
- 4 ネット上で知り合った人と直接会ったりしない!
- 5 困ったときはすぐに相談する!
◆大人も子どもも一人で抱え込まないで。相談窓口一覧は8面に!!



体力も向上!

心を一つに!! みんなでチャレンジランキング

学校・園では、「みんなでチャレンジランキング」に取り組んでおり、「学力編」と「体力編」があります。どちらもクラスやグループのみんなで取り組み、学習への意欲関心を高めたり、運動の習慣化を図ることを目的としています。

なお、体力編では、今年から中学校、高等学校にまで対象を拡大し、継続的に、岡山県の子どもたちが、運動好きになってほしいと願っています。

体力は活動の源であり、意欲や気力の充実にも大きく関わっていることから、各家庭においても、意識して運動するように心がけてください。目安は1日1時間の運動時間確保です!

みんなでチャレンジランキング [検索](#)

苦手な友達もいたけど、みんなで作戦を考えながら、仲良くがんばりました。

がんばれば、記録が伸びていくのが楽しくて、毎日休み時間に挑戦しました。



みんなでチャレンジランキングin岡山ドーム

高校生が活躍します!!

「一致団結」産業教育の魅力を伝えます!

きらり輝け!岡山さんフェア2014 専門高校等の生徒による学習成果発表会

岡山県の農業、工業、商業、家庭、看護、情報、福祉の専門学科と、総合学科、特別支援学校で学ぶ生徒が、日頃の産業教育に関する学習成果を発表します。小学生や中学生も楽しく学べます。ぜひ会場にお越しください。

昨年のフェアの様子



学習成果の展示



ファッションショー

開催日時 平成26年11月16日(日)10:00~16:00
場 所 岡山県生涯学習センター(人と科学の未来館サイピア) 岡山県立鳥城高等学校体育館 等
内 容 各学科の代表による発表会、学習成果物の展示 体験コーナー、展示即売 等

入場無料

お問い合わせ先 岡山県教育庁高校教育課 職業指導班 TEL:086-226-7586

こんな「一」つのことを提案します!

子育てに
悩んだら...

「一」から考えよう!

「子どもの食事ってこれでいいの?」
「最近、急に大人びて戸惑う…」
そんな子育ての悩みを応援します!

県教育委員会では保護者同士が気軽に悩みや不安を話し合うことができる交流の場をもつために、「親育ち応援学習プログラム」を作成しました。このプログラムを使った研修会や学級懇談が学校、幼稚園、保育所等で行われています。ぜひ参加してみてください。



●どんなプログラムがあるの?
ホームページで見ることができます。

[親育ち応援学習プログラム](#) [検索](#)

●詳しいことが知りたい! 活用してみたい!!
岡山県生涯学習課まで御相談ください。
お問い合わせ先:086-226-7597

●いつ・どこで実施されるのか知りたい。
お問い合わせ先
岡山教育事務所:086-221-7776
津山教育事務所:0868-24-8703



グループで自分の意見を伝えあう交流の様子

保護者の感想

- 他の方の意見にも共感でき、イライラしたり大変なのは自分だけじゃないんだと気づき、少し安心しました。
- グループの皆さんに共感してもらい、多くの人と関わる楽しさを実感しました。
- 他の人から参考になる話をたくさん聞けたので、自分でも実行することができればいいなあと思います。

本好きな
子どもに!

スタートは、
一冊の本の読み聞かせから。

乳幼児から自分で本が読めるようになるまで読み聞かせ。

自分で読めるようになって、読んだ本についてみんなでお話し。

本を読んでコミュニケーション、
家族の絆づくりを!



おもしろ読書事典

県内の小中学生から「読んで感動した本」「友達に紹介したい本」を推薦してもらって取りまとめた「おもしろ読書事典」。どんな本を読めばいいのか分からないときには、「おもしろ読書事典」を活用してお気に入りの1冊を見つけてね。

HPでダウンロードできるよ。

[おかやま どんどん読書](#) [検索](#)

論語に学ぼう。

一を聞いて以て十を知る

上のことわざは、「物事の一部を聞いただけで、その全体を理解するほど、聡明である。」ことのとえとして使われるもので、「論語」に集録されている章句の一つです。「論語」には、学びへの意欲を高め、社会の中での自分の在り方を探るための知恵やヒントが数多く収められています。

県教育委員会では、心の教育や生き方教育の充実を図るため、「学校教育で活用できる論語章句集」を作成し、学校だけでなく、家庭や地域でも使える章句を集録しています。



学校教育に論語を活用する学校が増えています。

HPでダウンロードできるよ。

[岡山県 論語章句集](#) [検索](#)

子どもが自己中心的な言動を繰り返したり、他人が嫌がることをやめなかつたりしたとき、この章句を使ってみてはどうでしょうか。

そ じよ おのれ ほつ ほどこ
其れ恕か。己の欲せざる所、人に施すこと勿かれ。
【意味】(弟子が先生に尋ねた。「たった一つの言葉で、一生かけて行く価値のあるものはありますか。」)
おもいやり
それは、恕だね。自分がされたくないことは人にもしないことだよ。
【解説】人を思いやる心、それが「恕」である。相手の身になって思い、語り、行動することが大切だ。

親子で
ふれあおう。

一緒に過ごす家族の時間を大切にしてみる。

仕事もスマートに終わらせて、早く家に帰ろう。
家族共通の時間・体験・会話で、子どもの心に潤いを!
外出に気持ちのよい季節です。
4~5面の地図も参考に、親子で出かけてみませんか。

～親との関わりについて～

- 母親と会話する時間(1週間のうちで)
10~19時間...20.1%
(母親の約半数は子どもたちと1日1~4時間程度の会話)
- 父親と会話する時間(1週間のうちで)
4時間以下...31.8%



できることから始めてみましょう!

～保護者と子どもたちがよく一緒にすること～

- 勉強を親がみている。(小学生7~8割、中学生5割程度)
- スポーツを一緒にする。(小学生2割弱、中学生1割強、高校生1割以下。この5年で増加)
- 家族会議を開いて話し合う。(小学生2割強、中学生と高校生2割弱。この5年で大きく増加)

厚生労働省「全国家庭児童調査」(平成21年)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000001yivt.html>

岡山県は、体験して学べる施設が充実!

自然体験や生活体験が豊富な子どもほど、自己肯定感が高く、学力面でも得意な教科が多い等の調査結果もあるようです。
岡山県には、たくさんの教育・文化施設があります。親子でホンモノにふれる体験をしてみませんか。

※情報は26年9月末現在 ※休業日や詳細等は、事前に各施設に御確認ください。

国立吉備青少年自然の家 **たくさんの「体験」を用意しています!**

桃太郎チャレンジキャンプ ウーリークラブ キビキビ通学合宿



桃太郎になりきり、自身の内心の弱い部分を鬼に見立てて課題解決に挑戦します。
里山での活動や子育てに関する講義から、幼児期の体験活動や生活習慣の重要性を学びます。
6泊7日、家族から離れて当施設で共同生活し、通学することで、人間関係能力を高めます。

吉備中央町・0866-56-7231・年末年始休館・家族利用無料ほか

県立森林公園 **雄大な自然にふれてみてください。**

夏と秋に自然観察会をやっています。



鏡野町・0868-52-0928
4月下旬～11月30日の期間のみ開園(無休)・無料

県自然保護センター **約2,500種類の生き物がいるセンターに遊びに来てください!**

早朝探鳥 竹とんぼ・竹笛作り 初心者のための自然観察会



5月の平日、早朝7時に探鳥イベントを開催しました。「あっ!めずらしい鳥、発見!」
小学校高学年を対象に、自然素材の「竹」を使って、昔ながらの「竹とんぼ」や「竹笛」を作りました。
世界一小さな「ハッチョウトンボ」を探す自然観察会の様子。「うわー!もんげーちっせー!」

和気町・0869-88-1190・毎週火曜休所・無料

県古代吉備文化財センター **郷土の歴史・文化にふれよう。**

発掘体験(弥生住居見学) 土器復元体験 土器接合体験



発掘作業を体験したり、鏡づくりなどの体験活動を通して郷土の歴史・文化にふれる機会を提供しています。

岡山市北区西花尻・086-293-3211・年末年始休館・無料

県青少年教育センター閑谷学校 **日帰りでも、宿泊でも利用できます。**

読初の儀 閑谷秋まつり 親子のふれあいキャンプ



旧閑谷学校の伝統行事の論語の読みはじめです。新年の思いを新たに親子で参加している家族もいます。
勤労感謝の日に施設を開放し、さまざまな体験活動を楽しんでもらっています。
ホテル観察や魚のつかみ取りなど、閑谷のキャンプ場周辺の自然を親子で楽しむイベントです。

備前市閑谷・0869-67-1427・年末年始休館・利用料は要確認

人と科学の未来館サイピア **理科学習を、バラエティあふれるプログラムでサポート。**

サイエンスショー ドラム缶つづし 宇宙3D映像体験



「水の科学!」「アイスクリームできるかな!」「つくってあそぼう!」など、科学に触れることのできる実験や体験を行っています。詳しくはHPを!

岡山市北区伊島町・086-251-9752・月曜休館・入場は無料

県立博物館 **岡山の歴史と文化が学べます。**



展示室には、貴重な文化財がテーマごとに展示してあります。また、見て学ぶだけでなく、実際の重さを体感できる日本刀のレプリカや、鳴らして音を聞くことができる銅鐸の復元品もあります。さらに、学芸員による展示解説も行われています(開催日・時間は各展覧会による)。

岡山市北区後楽園・086-272-1149・月曜休館・常設展は高校生まで無料

県渋川青年の家 **海での活動に最適な施設です!**

王子ヶ岳登山 親子で海事研修 渋川青年の家まつり



王子ヶ岳に登り、山頂より風光明媚な渋川海岸全景を望み、自然の雄大さと美しさを味わうことができます。
小学校5年生で行うカッター研修を親子で一緒に体験する企画です(毎年9月に実施)。
青年の家を開放して一般の方々と交流し、連携を深めています。

玉野市渋川・0863-81-8039・年末年始休館・利用料は要確認

県立図書館 **本に触れる様々なイベントを行っています!**

おはなし会



おはなし会は、絵本の読み聞かせだけでなく、ストーリーテリング(絵本を使わない語り)もあり、多くの御家族に参加していただいている定例のイベントです。また、各分野の専門家や関係機関、団体と連携したとことん活用講座など様々なイベントや企画展示を行っています。

岡山市北区丸の内・086-224-1286・月曜休館・無料

県内の文化財などを紹介するガイドブックもあります。おもしろい穴場がたくさん!ぜひ親子で巡ってみてください。



岡山県文化財ガイドブック 検索

まだまだあります!

美術館・博物館・ホール等で行われるイベントはこちらから。

ばるネット岡山 検索

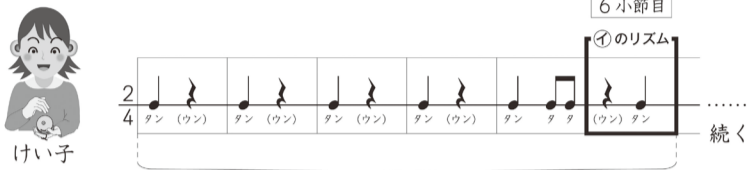
さらにもう一つ!

確かな学びと望ましい生活リズムを!!

全国学力調査問題に挑戦してみよう

●次の問題は、音楽の時間に、打楽器でリズムの練習をしている場面を想定している問題です。

けい子さんも加わって、まさるさんと演奏することにします。
 けい子さんは、カスタネットを下の6小節のリズムを何回かくり返します。
 けい子さんの6小節目とまさるさんの4小節目は、同じリズムです。
 これを、①のリズムとします。



けい子さんとまさるさんは、同時に演奏を始めました。
 すると、12小節目に2人の①のリズムが重なりました。
 2人の①のリズムが重なる12小節目の「12」は、どのような数ですか。
 言葉と「4」と「6」の数を使って書きましょう。

【解答例】12は、4と6の最小公倍数になっている。
 (出典：平成26年度 全国学力・学習状況調査 小学校第5学年算数B問題)

平均正答率 岡山県57.1%(全国60.5%)

学校で学習していることを、生活の様々な場面で活用できる力が求められています。



日常生活を振り返ってみよう

普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(テレビゲーム除く)



テレビなどを見る時間だけでなく、1日当たりの「ゲームをする時間」「インターネットをする時間」も、全国平均より長くなっています。

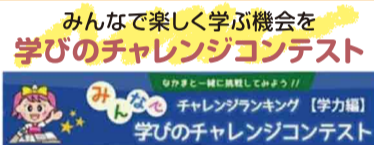
(出典：平成26年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査)

テレビやDVD、ゲームやスマートフォンなどの「メディアとのつきあい方」について、今一度、家族で話し合ってルールを確認しましょう!!



岡山県「ぼっちリモグモグ」生活リズム向上マスコットキャラクター

確かな学びを支えます



様々な課題に個人やグループ、クラスで挑戦し、考える楽しさや解けた喜びを味わうことで、児童自ら進んで学ぼうとする意欲やチャレンジ精神を育むために、平成25年度から実施しています。
 取り組んだ学校やクラス名など、教育庁義務教育課ホームページに掲載しています。ぜひ御覧ください。

学力定着状況たしかめテストを11月下旬に実施します

公立の小学校4・5年生、中学校2年生の全児童生徒の学習内容の定着状況を把握するために実施します。
 このテストを、児童生徒一人一人の学習状況の改善に生かします。
 <実施する教科>
 小4 国語A、算数A、
 小5 国語A、国語B、算数A、算数B、理科
 中2 国語A、国語B、数学A、数学B、理科
 <出題内容など>
 学校で習った、基礎的・基本的な知識・技能及び思考力・表現力・判断力に関わる内容を出題します。

これだけは!

家庭での時間の過ごし方を一度見直そう。

より良い「家庭学習」のために

- ◇ **始める時間**を決める。
「取り組む時間」だけでなく、始める時間も決めることで自ら学ぶ習慣や生活にけじめをつけることにつながります。
- ◇ **継続**して取り組む。
小さい目標を設定し、一つ一つやり遂げた成功体験を積み重ねましょう。「がんばったね」の一言も励みになります。
- ◇ **学習環境**を整える。
集中できる落ち着いた環境づくりに協力してください。

より良い「生活習慣」のために

(ゲームやスマートフォン等に関するルールづくりのポイント)

- ◇ **使用する場所**を決める。
リビングなど、家族のいる場所で使う など
 - ◇ **使用する時間**を決める。
夜9時以降は使わない など
 - ◇ **使用する仕方**を決める。
相手のことを考えて使う など
- ※県教育委員会でも、スマートフォン等の使い方のルールづくりに向けて、各関係機関と話し合いを進めています。

わが家では、こうしています。

小4と小2の我が子が通う小学校から、家庭学習の案内が届き、「学年+1に10分をかけた時間が目安です。」とありました。20時から1時間、家族みんなでリビングに集まり、子どもたちは勉強、私は読書や子どもの宿題の確認などをする時間にしています。これからも応援していきたいと思っています。

子どもとしっかり話し合っ、「勉強する時と21時以降はスマートフォンを預かる」という約束をしました。話し合いには時間がかかりましたが、本人が納得しない約束では意味がないと思います。また、「親が取り上げるから」という理由だと、友達からのメッセージの返信ができない理由になり、安心して手放せるようです。

平成25年度 「岡山県児童生徒いじめ防止ポスター・標語」県教育長賞・優秀賞作品

県教育委員会では、6月の第1月曜日からの1週間を「いじめについて考える週間」と設定し、学校や家庭、地域において、いじめを許さない意識や態度を育み、いじめの未然防止に向けた取組の充実を図るとともに、「いじめ防止ポスター・標語」の募集を行っています。次の作品は、平成25年度に応募のあった作品のうち、県教育長賞及び優秀賞を受賞された作品です。

岡山県教育委員会教育長賞

【ポスターの部】



赤磐市立高陽中学校3年 岸本 里菜

〈コメント〉
自分はいじめをしていないと思っても、客観的に見るといじめになっているかもしれません。一人ひとりがちゃんと自分を見ることができれば、いじめは無くなるのではないかと、私は思います。

【標語の部】

からかいは いじめと続く 第一歩

岡山市立京山中学校3年 城井 彩乃

〈コメント〉
最初は遊びのつもりで「からかい」をしても、受けた相手にとっては、嫌な気持ちになることもあります。それが「いじめ」へと続く第一歩にならないようにという思いを込めて標語をつくりました。



そのいじめ つもりじゃないは 通らない

倉敷高等学校2年 柚木 章宏

〈コメント〉
現在では、誰もが罪として分かっていると思込んでいる「いじめ」。けれどもそれが「いじめ」だと思わず、己に罪はないと頭の中で構成できてしまっている。他者から咎められた時に罪の重さを知る。知っても逃げられない。もしかしたら身体や心は逃げられるかもしれない。「つもりじゃない」「そうなると思っていなかった」は、逃げるための言い訳。しかし、罪への思いは重く、一人の人間では耐えられなくて、恐くて怖くて、最後に壊れてしまうだろう。だから罪への意識を忘れてはならないのです。



優秀賞



矢掛町立美川小学校1年 江尻 未央



倉敷市立老松小学校1年 田口 唯翔



津山市立東小学校2年 福田 裕也



笠岡市立大島東小学校3年 山田 響



倉敷市立中洲小学校4年 出原 歩実



和気町立佐伯小学校6年 西中 悠真



倉敷市立倉敷第一中学校1年 大塚 加奈子



県立玉島高等学校2年 有馬 美晴

標語の部

- | | | | |
|----------------------|---------------------|---------------------|--------------------|
| いじめなし えがおあふれる いいクラス | 倉敷市立連島西浦小学校2年 瀬古 康介 | ありがとう 携帯よりも 顔を見て | 倉敷市立福田中学校1年 本行 桃果 |
| 話そうよ つらい心と 胸のうち | 玉野市立宇野小学校3年 立花 和香奈 | 止めようよ! 見ているだけの そのキミ | 笠岡市立笠岡西中学校2年 増成 渉 |
| もう言わない 悲しい気持ちに なる言葉 | 総社市立阿曾小学校5年 加藤 薫 | いじめです 見て見ぬふりも いじめです | 倉敷市立味野中学校3年 佐々木 駿 |
| 「どうしたの?」 いじめ防止は 言葉から | 真庭市立天津小学校6年 金田 彩恵子 | 傍観者 一歩動けば 救済者 | 県立倉敷天城高等学校1年 小原 智樹 |

※学年は平成25年度のものです。

平成25年度 大好評! 「わが家のすこやか日記」

泣いたり、笑ったり、時にはおこったりと子育ては日々ドラマの連続です。「わが家のすこやか日記」では、家族のふれあいや子育てに関するエピソードなど、子どもから大人まで様々な世代の方から昨年度お寄せいただいた作品のうち、優秀作品10作品を紹介いたします。

手も心もぽかぽかで賞

ママのて

ボクのママはときどきやきんでよるにいません。そんなひはママのかわりにいもうとのとてをにぎってあげてねます。おにいちゃんなんだから、ママのかわりをしっかりしなくちゃ!でも、ほんとにはボクもさみしいときがあります。ママがいるよるは、ママがまんなかかかわのじでてをつないでねます。ママのては、とってもあったかいです。

備前市立伊里小学校 第1学年 勝田 直仁

ぼくは「元気ぐすり」で賞

ぼくはくすり

ぼくは、おばあちゃんのくすりなんだって。おばあちゃんがちょうしがわるいときに、おみまいに行くと「けいやくきたから元気になったわ。」と言う。ぼくに会うと元気になるんだって。だからきょうもおばあちゃんに会いに行く。ずっと元気でいてほしいから。

里庄町立里庄西小学校 第2学年 水本 恵也

ずっとおじいちゃんとなかよしで賞

大好きだったおじいちゃん

ぼくがようちえんのとき、大好きだったおじいちゃんがびょうきで、なくなりました。おじいちゃんはぼくとよくあそんでくれて、なかよしでした。ぼくが何をしてもわらって「たっくんはええこじやなあ。」と言ってくれました。今、ぼくは、おじいちゃんのいえにいくと、ぶつだんのまえではんにやしんぎょうをよみます。ロウソクの火はおねえちゃんがつけてくれます。おじいちゃんが今でもぼくを見まもってくれてるからです。ぼくもまことあそぶやさしいおじいちゃんになりたいです。

倉敷市立玉島小学校 第2学年 小川 拓也

お母さんのごはんは最高で賞

お母さんのごはん

わたしはお母さんの作ったごはんがとっても大好きです。レストランで食べるのも好きだけど、やっぱり、お母さんが作ったごはんの方が安心して何はいでも食べられます。家で家族そろって食べるのが楽しいです。

新見市立高尾小学校 第3学年 古田 小桜

あいさつがすてきにひびくで賞

大きなあいさつ

わたしは、毎日学校から帰ると工場の中へ、入って「かえったけー。」と大きな声でいいます。なぜかという、工場に入ると機械の音が大きくて、お父さんは、わたしが、帰ったことが、わからないからです。おもいっきり、その日一番の大きな声を出します。わたしが帰ったことが、わかると、お父さんは、左手をあげてくれます。たまに手もふってくれます。その時は、ちょっとうれしいです。

新見市立高尾小学校 第4学年 西村 珠梨弥

ぎゅうっとぴったり!ハッピーで賞

みんなでぎゅうっ

私は五年生になって自分の部屋ができた。あこがれだった自分の部屋だ。夜はベッドで一人でねるようになった。けれど、今年の夏は暑かったので、夜はエアコンのきいた部屋に家族みんなで布団をならべてねた。1つの部屋に家族五人分の布団をならべると、ぎゅうぎゅうめだ。でも、なぜかこのぎゅうぎゅう感が心地いい。お父さんのいびきがどんなにうるさくても、ねぞうの悪い弟の足が顔にのっかっても私は、家族みんなでねれるのがうれしい。今はすずしくなって、自分の部屋で一人でねているけれど、また、時々家族みんなでいっしょにねたいな。ぎゅうっとなって。

矢掛町立矢掛小学校 第5学年 室 萌花

これからも毎日電話で話しま賞

おじいちゃん今日何食べた

夜九時になると毎晩必ずすることがある。それはおじいちゃんへ電話をすることだ。去年おばあちゃんがなくなってから、毎日続いている。毎晩決まって「おじいちゃん今日何食べた。」と聞くのだ。今まで何もしたことがなかったおじいちゃんが、毎晩ごちそうをして食べている。そして遊びに行く私たちにうでをふるってくれるのだ。おじいちゃんこれからもおいしいものをたくさん食べて長生きしてね。

里庄町立里庄西小学校 第6学年 水本 悠里

この家に生まれてよかったで賞

誕生日

毎年誕生日に母と話す会話がある。生まれた時の話だ。母は私たち3人兄弟の生まれた時間やグラム、おなかの中にいた時のことを細かく覚えている。「自分の子なんだから当たり前。」と笑うが、私はまだよく分からない。でも、こういった話は何度聞いてもあきず、自分に自信が持てる。この家に生まれてよかったと心から思う。私の目標は両親のような人になることで、自分にも子どもができれば、誕生日には生まれた時の話をしようと考えている。

県立瀬戸南高等学校 第2学年 時信 沙織

母の愛に感謝で賞

母の愛

なかなか旅行に連れて行ってくれない母が、急に旅行に行こうと言ってきた。私の家は母子家庭で、母は体が弱くあまり働いていないので、お金があまりないため、旅行なんてめったに行けない。だから普段、旅行に行きたいなんて言わないようにしていた。なぜだろうと思いきって理由を聞いてみると、「あなたにはいろいろと迷惑や苦労をかけてるし、勉強も頑張ってるからご褒美のつもり。」その言葉を聞いて泣いてしまった。母がこんなことを考えていたなんて思いもしなかった。あまりにも嬉しくて涙が止まらなかった。母の愛を強く感じた。

〔補足説明〕

子どもの時間は短く、みなすぐ大人になってしまう。だから今だけの時間と思い出を大切にしていきたい。そして、育ててくれた親に、今度は自分から恩返しをしたい。

県立瀬戸南高等学校 第3学年 大槻 真澄

これからも子育て楽しみま賞

思わぬ出来事

毎年、母の日に重なる町内一斉清掃。我が家からは私が参加。終了時間は昼12時過ぎでした。かなりの重労働です。「座る間もなく昼ご飯の用意だなあ。」と思いながら帰宅しました。玄関に入ったら目の前には、下の息子(当時5年生)が立っていました。「かあさんお帰り…疲れたらーご飯食べねえ。」と椅子を引いてくれ、目の前に用意されたのは、家庭科で習ったばかりという野菜いためとおにぎりでした。形も、大きさもバラバラの物でしたがうれしさいっぱいでした。とってもおいしかったです。息子も12歳、少しずつ反抗期に…でも心の根っこは、とっても素直でやさしい子です。体と心の成長を見守りながら、そして、子育てを楽しみながら、日々を過ごしていこうと思います。

倉敷市 福岡 勝美

その他の作品や過去のものは、こちらから [生涯学習課 すこやか日記 検索](#)

シリーズ教育相談 Q&A 「子どもにスマートフォンを持たせたいのですが、不安です…」

Q 小学六年生の子どもが塾に行くようになり、行き帰りが心配なことから、スマートフォンを持たせようかと思っています。友だちの何人かがスマートフォンを持っていて、ネット上でグループをつくって使っているようで、「自分もそのグループに入りたい。」と言います。しかし、ネットに関わるトラブルや、ネット依存について気になり、小学生に持たせてよいものか不安です。持たせるとしたらどんなことに気をつけたいでしょうか。

A

スマートフォンの緊急時の連絡ができていたり、調べ物等に活用できたり、調子がいい意味や使う目的がどこにあるのかを検討した上で「小学生の今、本当に必要なか」を慎重に考えることが大切です。行き帰りが心配ということであれば、GPS機能のついた子ども向け携帯電話でも十分です。その上でお子さんにスマートフォンを持たせるのであれば、トラブルが発生した際は、親の責任と理解した上で、次のことに気をつけたいと思います。

スマートフォンは、常にインターネットに接続することができる小型のパソコンに通信機能を付けたもので、親の知らない間に、子どもが自由に様々なホームページを見たり、不特定多数の人々とコミュニケーションをとったりすることができるようになります。そのため、個人情報や流出するなどの事件に巻き込まれることや、見知らぬ人と簡単に出会い、被害に遭う可能性があることを十分に理解しておく必要があります。

お子さんにとって何が危険で何が安全なのか、自分で判断でき、責任を持てるようになるまでは、フィルタリングの機能などを活用し、有害とされるサイト等につながらないようにして、トラブルからお子さんを守る工夫も必要です。

また、ネット上でのコミュニケーションは、利用の仕方によっては、人を傷つけたり自分が傷つけられることがあるということや、場合によっては、親子で使用についてのルールづくりをしておきましょう。例えば、「午後九時以降は使用しない」とか「家に帰ったらスマートフォンはリビングの棚に置く」「食事中、入浴中はスマートフォンを使わない」「時々利用状況を確認する」などです。お子さんと話し合ってお子さんが納得したルールを具体的に決められるとよいと思います。自分の時間や家族との時間を持つことも大事にしてほしいと伝え、スマートフォンから離れる時間をつくることを決められてもよいのではないのでしょうか。ルールについては、一度決めたら終わりにするのはなく、定期的な確認をして、形骸化しないように気をつけてください。同時にお子さんの様子を普段からよく見て、いつもと違う様子を見逃さないようにすることも大事です。

学校で行われる保護者や子ども向けの研修会などへも参加して、親子で話し合いをし、一緒に上手な使用方法について確認するとともに、もし困ったことや心配なことがあれば、下記窓口にご相談ください。



「うちの子がいじめられているかも…」 「子育てに自信が持てません」など ひとりで悩まないで

ひとりで悩まず、気軽にあなたに合った窓口にご相談ください。相談内容などの個人の秘密は固く守られます。相談は臨床心理士などの専門の相談員や医師、学生ボランティアなどが相談にあたります。夜間に対応できる窓口もあります。

子育てに悩みはつきものです。一人で悩まず、相談しましょう。

こんな悩みがありませんか？

- 何度言っても同じことばかり…**
言え言えだけのことを子どもがしてくれるなら、こんな楽なことはないですね。どんな工夫ができるか一緒に考えましょう。
- 他の子どもはできているのに…**
原因や背景は色々あるかもしれませんが、発達の状態に応じた関わり方について、アドバイスします。
- 欠点ばかりが気になる…**
自分の子どもの欠点は長所より目につくものですが、他の見方ができるかもしれません。

岡山県青少年総合相談センター ～ハートフルおかやま110～
ホームページは、「ハートフルおかやま110」で検索
場所：岡山県総合福祉・ボランティア・NPO 会館「きらめきプラザ」4階
岡山市北区南方2丁目13-1

6つの相談窓口が相互に連携し、青少年や保護者の皆さんをサポートします。

相談窓口	電話番号	相談方法等	受付時間等
総合相談窓口	(086) 224-7110	電話・面接(要予約)相談・メール相談 sodan110@po1.oninet.ne.jp	8:30~21:30(相談受付)(時間外はメール) どんな相談もOK、相談内容に応じて他の窓口も紹介
教育相談	(086) 221-7490	電話・面接(要予約)相談	8:30~21:30(相談受付) いじめ、不登校、非行、教育、性格、行動等の相談
進路相談	(086) 224-1121	電話・面接(要予約)相談	8:30~17:00不登校生徒や高校中途退学者等の進路の相談
子どもほっとライン	(086) 235-8639	電話・メール相談 kodomo@fine.ocn.ne.jp	17:00(土・日・祝日は8:30)~21:30(相談受付) 学生ボランティアが受付 子ども自身の悩み、学習、性格、行動等の相談
すこやか育児テレホン	(086) 235-8839	電話・メール相談 sukoyaka@po1.oninet.ne.jp	8:30~21:30(相談受付) 親自身の育児の悩み、非行、教育、性格、行動、言葉、心身の障害、発達の遅れ等の相談
ヤングテレホン・いじめ110番	(086) 231-3741	電話・面接(要予約)相談・メール相談 youngmail@pref.okayama.jp	24時間受付(面接8:30~17:00) いじめなどの悩みや、非行、家出などの少年相談

岡山県総合教育センター

相談内容	電話番号	相談日時等
不登校・いじめなど学校生活に関する事 学業に関する事 家庭教育に関する事 など	(0866) 56-9115	面接相談(要予約) 月・水・木・金曜日 9:00~19:00 火曜日 13:00~19:00
お子さんの発達や障害に関する事 障害のあるお子さんの学習面などの学校生活に関する事 障害のあるお子さんの家庭生活に関する事 など	(0866) 56-9117	電話相談(随時) 月・水・木・金曜日 9:00~17:00 火曜日 13:00~17:00 ※土・日・祝日・振替休日はお休みです。
医師による教育相談	上記電話で相談予約	原則、毎月第4水曜日 16:00~18:00 専門医が相談・助言を行います。

◆各地域の少年サポートセンター・青少年育成(補導)センターなど、このほかの相談機関についてはホームページをご覧ください。

主な相談機関 岡山県 検索

◆いじめ問題対応専門チーム相談窓口 TEL.086-234-2476
◆24時間対応 全国統一いじめ相談専用ダイヤル

なやみ言おう
0570-0-78310
児童・生徒のいじめについての相談 24時間受付

※面接相談では、親子それぞれに別の相談員が担当する並行面接を中心に行っています。
※保護者の希望により学校、医療機関等との連携が可能です。 ※医師による教育相談は相談日の変更になる場合がありますので、電話予約の際にご確認ください。

※『こころのわ』は県のホームページからダウンロードできます。



トンボ学生服 株式会社 トンボ 〒700-0985 岡山市北区厚生町二丁目2番9号 TEL(086)232-0311(代) FAX(086)225-4094 http://www.tombow.gr.jp

トンボ学生服 検索